



美しい田園21通信



〒105-0004

東京都港区新橋 5-34-4 農業土木会館

NPO 美しい田園 21

Tel 03-3434-5056 Fax 03-3434-5057

メール npo@denen21.jp

問い合わせや活動報告はこちらへ

ホームページ <http://www.denen21.jp/>

最新情報や田園通信のバックナンバーはこちらから

目次

- | | |
|-------------------------|------|
| 1 「水土里ネットの森」下草刈りに参加して | 九州支部 |
| 2 玉名・横島海岸の一斉清掃活動に参加して | 九州支部 |
| 3. 矢作川総合第二期地区の除草・清掃活動報告 | 東海支部 |

1 「水土里ネットの森」下草刈りに参加して 九州支部

去る9月2日(土)、阿蘇の水源涵養林「水土里ネットの森」の下草刈りが行われ、白川流域の11の土地改良区(水土里ネット)、熊本市役所等の官公庁や九州支部会員が所属する企業等から総勢197人(九州支部会員15名)が参加しました。

6月以来今年2回目の下草刈りでしたが、育ってほしい苗木は人の背丈ほどに伸びた草に埋もれていました。埋もれた苗木は息苦しそうでしたが今回の下草刈りにより息を吹き返したようです。また、森の周囲に張られた害獣避けネットは効果が大きく、シカ等の食害等による立ち枯れは見かけなくなりました。早く、雑草に負けない、手のかからない大きな木に育ってほしいものです。

参加者は、草刈り機か鎌のどちらかを持参し、苗木を傷つけないように周囲を丁寧に鎌で刈り取りそれ以外のところは草刈り機で一気に刈り払い、手際よく作業が進められました。会員のほとんどは鎌による作業でしたが、急斜面で足場が悪い中、草をかき分けての作業に四苦八苦していたようです。

苗木が十分に育つためにはあと数年の下草刈りが必要ですが、白川流域の水源涵養林の効果が十分に発揮されるまで、当支部としてのボランティア活動を続けていく必要が有ります。



顔を出した苗木と刈り取り作業中の風景

2. 玉名・横島海岸の一斉清掃活動に参加して 九州支部

熊本県玉名市にある国営玉名横島海岸保全事業地区内で行われた「横島海岸」と「大浜海岸」の一斉清掃に参加しました。

有明海はノリ養殖が盛んですが、この清掃活動はノリ養殖作業開始前のこの時期に、例年沿岸4県が合同で有明海岸を一斉清掃するものです。本年は、横島海岸(主催:玉名市)が8月26日(土)に、大浜海岸(主催:大浜漁協)が27日(日)開催されました。



NN 事業関係者(大浜漁港)

2017 08 27



主催者による作業開始前の挨拶

2017 08 27

横島海岸で

は横島漁港に熊本県及び玉名市職員、漁協・地元関係者、NN事業関係者等総勢約700名が集合し、小雨の中開会式が行われましたが、大雨、雷鳴に変わったことから途中解散となりました。早朝からそして遠方から参加されたものの作業できずに残念でした。

翌日の大浜海岸では天気も回復し、大浜漁港に漁協・地元関

係者、NN 事業関係者等総勢約 280 名が集合し、主催者の開催挨拶の後、7時から清掃作業を開始しました。

約 1 時間の作業でしたが、ペットボトルや瓶類、発泡スチロール等のごみ拾いや除草等に汗を流しました。最後に漁協組合長から、今日の環境意識の高まりに比べて漁業者はまだ意識が低い旨の話を

続いて、本日の参加者に対して清掃作業のねぎらいとお礼の挨拶がありました。



大浜漁港での作業状況



NPO「美しい田園 21」九州支部会員からは総勢 39 名の参加がありました。中には福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県など遠方からの参加や 2 日連続での参加もありました。参加いただいた皆さん大変お疲れ様でした。

3. 矢作川総合第二期地区の除草・清掃活動報告 東海支部

作業後の集合写真

(1) 活動の概要

日時：平成 29 年 9 月 7 日（木）9 時 30 分～11 時 30 分まで

場所：愛知県豊田市永覚町高根地内

作業内容：明治用水明治本流水路右岸管理用道路の除草・清掃

施設管理者：明治用水土地改良区

参加者：当支部会員 2 名（非会員を含めた出席者 29 名）

(2) 活動の状況

NPO 法人「美しい田園 21」東海支部では、今年度最初の地域貢献活動として、9 月 7 日（木）、明治用水土地改良区が管理する明治幹線水路明治本流水路の除草・清掃活動を実施しましたので報告いたします。

この除草・清掃活動する幹線水路は、明治 13 年初通水を見た歴史のある幹線水路で、明治用水の基幹となる用水路です。これまで幾度か改修されてきましたが、平成 26 年度から国営矢作川総合第二期地区として、大規模地震時の災害から施設を守るために全面改修予定の水路です。管理用道路は水路の維持管理に利用されるだけでなく、小中学生の通学道路・周辺住民の生活道路等にも利用されています。

作業当日は、数日前から雷雨・大雨が予想され、作業の実施が危ぶまれた日でありましたが、29名の参加を頂き作業をすることが出来ました。作業予定の午前中は何とか天気が持ち、時々日のさす蒸し暑い日でしたが、参加者は、熱中症予防のために水分補給と休憩を取りながら汗だくになり、管理用道路路肩の草刈りとフェンスに絡みついたつる草を鋸鎌等で除去しました。通行の妨げになっていた雑草もなくなり、予定していた作業を終えることが出来ました。当支部では、今年度残る 5 地区での活動を予定しており、こうした活動を通じて、土地改良区の維持管理に貢献していきたいと思っています。



作業風景